

## 第47回茨城県統計大会開催



橋本知事による主催者あいさつ



表彰状授与の様子

第47回茨城県統計大会が、去る2月24日(金)水戸市にある県立県民文化センター大ホールにおいて開催されました。統計大会は、統計功労者の表彰や児童・生徒の統計グラフコンクール表彰などを通じ、統計事業の一層の充実と統計知識の普及啓発を図ることを目的として、昭和34年以来毎年開催され今年で47回を数えます。

大会は、廣瀬徳一八千代町統計調査員の開会の辞で始まり、はじめに本大会の主催者である橋本昌茨城県知事のあいさつがありました。

表彰式では最初に、統計調査に長年従事され、功績が顕著な方々に対して、県知事表彰、県統計協会総裁表彰、各省大臣表彰、全国統計協会連合会会長表彰が行われました。続いて、平成17年の春・秋に叙勲・褒章を受けられた方々が紹介された後、茨城県統計グラフコンクールの県知事賞、県議会議長賞、教育長賞、優秀校賞等の表彰があり、あわせて全国コンクール入賞者の表彰が行われました。

表彰式の後、御臨席された會田雅人総務省国際統計管理官、新井昇県議会総務企画委員会委員長、市町村長を代表して小宅近昭那珂市長からそれぞれ御祝辞をいただきました。

次いで、鈴木正之介前茨城県統計調査員が受賞者を代表して謝辞を述べられました。

また、統計グラフ受賞者インタビューが行われ、県知事賞を受賞した日立市立金沢小学校6年生の出口園子さん、出口聡子さん、県議会議長賞を受賞した岩間町立岩間第三小学校1年生の嶋田千夏さん、仲村美穂さん、三上ひなのさん、田口千夏さん、名田部愛花さんから、受賞した時の感想やグラフ作品を作るうえで工夫した点などについて話がありました。

続いて、青木和子水戸市統計調査員から「統計の普及・啓発活動の推進とより良い統計調査環境づくり」、「県民のニーズに即した統計情報の分かりやすく利用しやすい形での提供」、「県・市町村及び統計調査員の緊密な連携による、正確で効率的な統計調査の実施」などの内容を盛り込んだ「大会宣言」が朗読され、満場の拍手で採択されました。

最後に、菅谷正雄行方市統計調査員の閉会の辞で大会は盛況のうちに終了しました。

大会の開催にあたり御協力いただきました関係者の皆様、並びに大会に御出席されました皆様に対しまして、厚くお礼申し上げます。